

平成19年10月29日  
企画広報室

## 平成19年度「いばらき教育の日・教育月間」における取組について

### 1 条例の趣旨

「いばらき教育の日・教育月間」における取組を通して、県民の教育に対する関心と理解を高め、県民一人ひとりが教育に主体的に関わることにより、学校、家庭、地域社会が連携し、社会全体で教育に取り組む環境を創り出す。

### 2 教育の日を推進するための4つの柱

#### 地域の教育力の向上

地域住民の連帯意識を醸成し、地域コミュニティの再生・活性化を図るため、「あいさつ・声かけ運動」や「ご近所の底力活性化推進事業」を実施し、地域ぐるみでの青少年の健全育成を促進する。

#### 家庭の教育力の向上

教育の原点は家庭にあることを自覚してもらうために、「家庭の日」（毎月第3日曜日）の推進により、家族のふれあいを深め、家族の絆や家庭の養育力の重要性について、周知や啓発を図るとともに、家庭教育に関する学習機会を提供する

#### 地域に開かれた学校づくり

地域に信頼された学校づくりを進めるため、「学校公開」など「開かれた学校づくり」を引き続き推進し、保護者のみならず地域の方々に積極的に参加してもらい、よりよい学校づくりや地域づくりを推進する。

#### 学校・家庭における心の教育

学校・家庭・地域社会の連携により「さわやかマナーアップキャンペーン」を実施するとともに、「青少年健全育成強調月間」における様々な取組を通して、幼児児童生徒、青少年の規範意識や社会性の向上を図る。

### 3 本年度の取組

学校、家庭、市町村はもとより、各団体及び企業に対して一層の働きかけを行い、県民総ぐるみの運動として展開する。

各団体...各部局が、県の関係団体を直接訪問し、働きかけを行う。

企業...（社）茨城県経営者協会等関係団体を通じて、傘下企業へ働きかけるとともに、県庁や各地方総合事務所の周辺事業所を直接訪問し、働きかけを行う。

#### 4 県，市町村，学校及び民間団体の主な取組

##### 第8回「みんなで教育を考えるいばらき教育の日」推進大会

- ・日時会場 平成19年11月1日（木）午前10時～ 県民文化センター
- ・主催 「みんなで教育を考えるいばらき教育の日」推進協議会（会長 幡谷浩史）
- ・内容 講演：『人を育てる』関西大学教授 田尻 悟郎  
表彰：「あいさつ・声かけ運動」標語表彰，優秀教員表彰等  
実践発表：茨城県PTA連絡協議会，優秀教員代表等

地域推進大会 - 各地区教育事務所と市町村との共催 -

地区	大会名	期日	会場
県北	みんなで教育を考える集い	11月17日(土)	北茨城市立精華小学校
水戸	教育講演会	11月29日(木)	ひたちなか市文化会館
鹿行	文化講演会	11月3日(土)	鉾田市立大洋公民館
県南	龍の子の教育を考えよう	11月20日(火)	龍ヶ崎市文化会館
県西	教育振興大会	11月4日(日)	板東市民音楽ホール

##### 教育懇談会

期日	会場	内容
11月6日(火)	県立土浦第三高等学校	県教育委員と生徒，保護者，地域住民等との懇談会を実施し，より良い学校づくりのための意見交換を行う
11月12日(月)	県立那珂湊第一高等学校	
11月21日(木)	鉾田市立大洋中学校	
11月27日(火)	日立市立泉丘中学校	

#### 5 教育月間における事業総数

事業主体	平成19年度	平成18年度	増減( - )	主な増減の理由	
	事業予定数	事業予定数			
県関係	190	209	19		
市町村関係	426	441	15		
学校関係	学校公開	3,272	3,259	13	
	マナーアップ運動	1,922	2,077	155	公立小学校(81) 公立保育所(42) 私立幼稚園(41)
	小計	5,194	5,336	142	
民間団体	45	28	17		
合計	5,855	6,014	159	マナーアップ運動の減	

事業予定数については，「教育月間」前の9月末現在で集計したものを比較。  
なお，実績については，参加人数とあわせて，教育月間終了次第とりまとめる。